

神戸女学院大学 第13回 絵本翻訳コンクール 訳文作成用ファイル

ふりがな 参加者氏名	学年
みやまる いろは	1
宮丸 彩葉	

注1) 4人以上のグループでの応募はできません。

学校名 (正式名称)	東京学芸大学附属高等学校
---------------	--------------

注2) 提出できるのはPDF形式のファイルだけです。PDFに変換する方法が分からない人は、お使用のアプリのヘルプを参照してください。

注3) ファイル名には書式(決まった書き方)があります。提出する前に、書式通りのファイル名をつけてください。

【ファイル名の書式】

在籍校の正式名称_応募者1氏.名_応募者2氏.名_応募者3氏.名.pdf

- ・「_」は下線(半角アンダーバー)です。
- ・氏と名の間に「.」(半角ピリオド)を入れてください。

【ファイル名の例】

個人の場合 私立 XYZ 高等学校_岡田山.花子.pdf

グループの場合 私立 XYZ 高等学校_岡田山.花子_スミス.ジョン_Johnson.Jane.pdf

- ・ 日本名でない場合も氏を先に名を後に書いてください。
- ・ アルファベットの場合は、すべて半角文字で頭文字は大文字に、他は小文字にしてください。

題名 (タイトル)

下の青枠内に入力してください。

あさごはん なぁに？

本文*

*点線より下 (欄外) に入力してください。文字・ ページ数等の制限はありません。

課題絵本の本文見開き 1 ページごとに訳文を空白行で区切ってください。

「おなかが すいたの？ あさごはん たべる？」と ^{まるこむ}マルコムが ききました。
「ぷっぷー」と ^{あかちゃん}あかちゃんが こたえます。

「あさごはんが さきだよ」と ^{まるこむ}マルコム。
「ぷっぷー ぷっぷー」と ^{あかちゃん}あかちゃん。
「くるまが ほしいの？」^{まるこむ}マルコムは ^{あかい}あかい ^{みにかー}みにかーを さがしにいきました。

「おはよう」と ^{とびー}とびーが ^{あかちゃん}あかちゃんに いいました。「きょうの あさごはんは なに？」
「ばっぷー」と ^{あかちゃん}あかちゃんが こたえました。
「あれ？ ばばは どこに いったの？」と ^{とびー}とびーが ききました。

「たまご もってきたよ！」と ^{とびー}とびー。
「ぼくたちにも ちょうだい！」と ^{うな}うな と ^{とと}とと。「めーぷるしろっぷつきでね」

「え、たまごと めーぷるしろっぷ？」^{まるこむ}マルコムは おどろいています。
「なーんだ、ばんけーき つくるのかと おもった」ふたごは すこし ざんねんそうです。

「ごめんね、きょうは ぱんで がまんして」^{まるこむ}マルコムは こまったかおで いいました。
「ぶーん」^{あかちゃん}あかちゃんが なにか いています。
^{まるこむ}マルコムは はちが いるのかと おもい さがしました。

「いま どーなつって いった？」^{ありす}ありすが うれしそうに しています。
「あさごはんに どーなつ？」と ^{まるこむ}マルコム。
「えー、だめ？」と ^{ありす}ありす

「わっふる つくってるの？」おとなりの ^{こんらっど}コンラッドが たずねてきました。
「え、わっふる？」ウナと ^{うな}あそんでいた ^{こんらっど}コンラッドの ^{るびー}いもうとの ^{るびー}ルビーが うれしそうに ききました。

「わん！」いぬの ^{るびー}ルビーが ほえます。
「ルビー しずかにして」^{まるこむ}マルコムが しかります。
「きいただけよ」と ^{るびー}おんなのこの ^{るびー}ルビーが こたえます。
「あ、ごめんね。いぬの ^{るびー}ルビーに ^{まるこむ}いったんだよ」と ^{まるこむ}マルコムが あやまります。

「ぶっばー」と ^{あかちゃん}あかちゃん。
「きみも しずかにね」^{まるこむ}マルコムは ^{つかれたようす}つかれたようすです。「だれか ^{はやく}はやく ^{きしゃを}きしゃを ^{もつ}もつ てって ^{あげてよ}あげてよ」

「おはよう」^{とと}トトの ^{おともだち}おともだちの ^{じゃっく}ジャックも ^{きました}きました。「でぎーと ^{食べるの？}食べるの？」
「でぎーと？」^{まるこむ}マルコムは ^{おどろきました}おどろきました。
「うん、ぶらうにーが ^{いいな}いいな」
「あさから ^{デザート}デザートは ^{だめだよ}だめだよ」と ^{まるこむ}マルコム。
「そんなこと ^{ないよ}ないよ」と^{じゃっく}ジャック。「だって ^{ルーシー}ルーシーは ^{たべてるもん}たべてるもん」

「ルーシーって ^{だれ？}だれ？」
「おかあさんの ^{おともだち}おともだち」と ^{じゃっく}ジャックが こたえます。
「いつも ^{けーきを}けーきを ^{たべてるんだよ}たべてるんだよ、^{ふる一つぱいとか}ふる一つぱいとか」

「ざんねんだけど ^{あさごはん}あさごはんには ^{でぎーとを}でぎーとを ^{たべないんだよ}たべないんだよ」と ^{まるこむ}マルコム。
「じゃあ ^{ぼんで}ぼんで ^{いいよ}いいよ」と ^{じゃっく}ジャック。
「よかった」^{まるこむ}マルコムが ^{ほっと}ほっと します。「^{じゃむは}じゃむは ^{ほしい？}ほしい？」

「ぐーすべりー^{じゃむは}じゃむは ^{ある？}ある？」と ^{じゃっく}ジャックが ききました。
「うん ^{あるよ}あるよ」と ^{まるこむ}マルコムが ^{へんじ}へんじします。
「^{ぱっぷー}ぱっぷー」^{あかちゃん}あかちゃんが ^{また}また ^{なにか}なにか ^{いっています}いっています。「^{ぶーん!}ぶーん！」
「だれか ^{きしゃは}きしゃは ^{みつ}みつ けて ^{あげたの？}あげたの？」と ^{まるこむ}マルコムが ききます。
「^{もしかしたら}もしかしたら ^{ばすが}ばすが ^{ほしいのかも}ほしいのかも。あと、^{はちは}はちは ^{どこに}どこに ^{いるの？}いるの？」

ぱっぱー
ぱっぱー
ぱっぱー

「あー！^{ばん}ばんのこと！」と ^{とびー}トビー、^{うな}ウナ、^{とと}トト、^{ありす}アリス、^{こんらっど}コンラッド、^{おんなのこのるびー}おんなのこの^{るびー}ルビーと ^{じゃっく}ジャックが ^{こえを}こえを ^{そろえて}そろえて ^{いいました}いいました。
「^{あとは……}あとは……」
「^{ぶーーーん}ぶーーーん」と^{あかちゃん}あかちゃん。

「^{はちみつ!}はちみつ！」^{まるこむ}マルコムは ^{やっと}やっと ^{きづきました}きづきました」。

「ぱっぱーと ぶーん」